みんなで創ろう!「子どものための市民憲章」

子どもたちは、今……

今、子どもたちは、物質的に豊かになる一方で、「薬物」「エイズ」「虐待」「インターネット・携帯電話の弊害」などの問題にいのちを脅かされています。

市内96団体が参画する「人づくり21世紀委員会」では、この問題に真正面から取り組み、問題解決に向けた行動提起を「人づくり21世紀委員会からの提言」としてまとめ、今年6月、桝本　兼頼都市長に提出しました。

提言から「市民憲章」へ

この提言を契機として、京都市では、子どもたちのため、大人として何をすべきか、市民共通の行動規範となる「京都市子どものための市民憲章」(仮称)を平成18年度中に制定します。教育、福祉、青少年団体等の代表者17名に学識経験者3名が加わった「京都市子どものための市民憲章懇話会」(会長:藤原勝紀京都大学大学院教授)での議論や、さらに多くの市民から寄せられた声を基に、先頃、憲章素案がまとめられました。

大人の具体的な行動規範として

憲章素案では、前文で子どもを健やかに育むための基本的な考え方を示すとともに、大人一人一人として、家庭として、地域として、社会全体として、子どもたちのために取り組むべき9項目の行動理念を提起しています。

毎回憲章づくりに向け,熱い議論が行われる「懇話会」

京都市子どものための市民憲章(仮称) 素案

わたくしたちのまち京都には,子どもを社会の宝として,愛し,慈しみ,将来を託してきた,人づくりの伝統があります。

そうした伝統を受け継ぎ,子どもに温かく優しいまちづくりを通じて,人と自然が調和する豊かな未来と風格ある社会を築くことは,京都市民の使命であり誇りでもあります。

大人は,子どもを取り巻く状況を常に見つめ,かけがえのない存在である子どもの命と健やかな育ちを大切にするため,毅然とした態度を示し,いつでも,どこでも,一人一人の子どもを見守り,励まし,時には叱り,支え合うことが求められています。

そのため,わたくしたちは,家庭,地域,学校,企業等あらゆる場で,人と人との絆を結び,すべての市民が輪になって,子どもたちとわたくしたちの今と未来のため,自覚と責任をもって取り組むことを誓い,共に生きるうえでの行動規範として市民憲章を定めます。

わたくしたち京都市民は,

1. 子どもの存在を尊重し,かけがえのない命を守ります。
2. 子どもの可能性を信じ,自ら育つ力を大切にして援助します。
3. 子どもから信頼され,模範となる行動に努めます。
4. 子どもが安らぐことのできる家庭と,家族の絆を大切にします。
5. 子どもが健やかに育つ生活習慣の確立に努めます。
6. 子どもと共に親も成長するための行動をすすめます。
7. 子どもを見守り家庭を支える地域の輪を築きます。
8. 子どもと共に自然の恵みを大切にする社会をめざして行動します。
9. 子どもが健やかに育つ社会の環境づくりを何よりも優先します。

憲章素案に、皆様のご意見を!

この憲章は、子どもたちが健やかに生まれ育つ社会を実現するための市民共通の行動規範となるものです。

より良い、市民みんなの憲章とするため、素案に対するご意見をお寄せください。

市役所前の「みんなで創ろう,子どものための市民憲章」懸垂幕

京都市子どものための市民憲章(仮称) 素案への意見募集

募集期間/〜12月8日(金)まで

応募方法

各区役所・支所,市役所,市図書館等で配布の「市民意見募集用リーフレット」の応募用紙に意見等を記入のうえ,持参,郵送またはファックスにより応募ください。また,ホームページの送信フォームや電子メールでも受け付けています。

お問い合わせ・応募先(いずれも可)

■ 京都市教育委員会生涯学習部家庭地域教育支援担当
〒604-8571 中京区寺町通御池上る上本能寺前町488
☎222-3590 FAX 222-2061

■ 京都市保健福祉局子育て支援部児童家庭課
〒604-0954 中京区御池通柳馬場東入る東八幡町579 京都御池創生館6階
☎251-2380 FAX 251-2322

■ Eメール kosodatesien@city.kyoto.jp

京都市子どものための市民憲章懇話会委員
(50音順・敬称略)

石田　宏次	京都青年会議所
岡本　吉朗	京都市民生児童委員連盟
日下部　潔	京都市小学校PTA連絡協議会
草地　邦晴	京都弁護士会
久保田真由美	京都市PTA連絡協議会
杓野　正憲	京都障害児者親の会協議会
高林　伸樹	日本ボーイスカウト京都連盟
長者　善高	京都市地域生徒指導連合会
辻　幸子	京都府医師会
寺田　玲	京都市社会福祉協議会
中川　一良	京都市児童館学童連盟
西岡　正子	佛教大学教育学部長
西川　國代	京都市保育園連盟
西脇　悦子	京都市地域女性連合会
藤田　寿男	京都市私立幼稚園協会
藤本　明美	京都子育てネットワーク
藤原　勝紀	京都大学大学院教授
水野　篤夫	京都市ユースサービス協会
宮本　義信	同志社女子大学教授
森田　眞利	京都「おやじの会」連絡会

心優しい子どもを育むために

坂根悦子
京都市生涯学習アドバイザー、元京都市立小学校長

先日、しつけのためという理由で、親から満足に食事も与えられず三歳の男の子が餓死しました。また、子どもたちにとって安全で楽しい場所であるはずの学校での「いじめ」により、小・中学生が自らの命を絶つというニュースが連日報道されています。子どもの人権がないがしろにされる事件が相次いでいます。

人が幸せに生きていくために

人権とは「人間の権利」のことです。それは、人が幸せに生きていくため、一人一人に生まれながらにして保障されているものです。

人権というと、難しいもの、自分とは関係のない、遠いところの問題だと思う人がいますが、人権を尊重することは決して難しいことではありません。それは、人をわけへだてなく、誰にでもやさしく思いやりをもって接することです。

差別や偏見に遭遇したとき、「自分だったら」「自分の家族だったら」「愛する人だったら」と想像してみてください。決して、冷たい傍観者の立場で、無関心に見逃せるはずはありません。他者の心の痛みを自らの心の中に感じることができれば、他者の痛みに共感することができます。差別の愚かさも見えてきます。いたわりの気持ちもわいてきます。幼い時からのこの積み重ねが人権意識を高めていくのです。今、人と人とが互いに助け合い、関わり合い、その中によろこびや生きがいを見出す、そんな生き方ができればと強く思うのです。

子どもは大人を見て育つ

家庭は、子どもが最初に出会う社会です。家庭の中で、子どもは言葉を覚え、知恵をつけ、さまざまな体験をして、人との関わり方など人が生きるうえでの大切な価値観を学び、やさしさや思いやりの心を育てます。自分が周りの人から一人の人間として認められ、愛され、大切にされているという経験の積み重ねが、自分も相手も大切にする心を育てるのではないでしょうか。心優しく、思いやりある子どもの親はやはり心優しく、思いやりに満ちているものです。

子どもは、親や身近な大人を「人生のモデル」としています。すべての大人が、自らの生き方を通して、子どもたちに伝えていかなければならないものは何か、真剣に考えてみたいものです。

「いじめ」根絶に向けて、一人一人が立ち上がろう!

いじめに苦しむ子どもたちが自らその命を絶つという痛ましい事件が相次いでいます。いじめ根絶に向け、一人一人が立ち上がらなければなりません。

「いじめに立ち向かう 全市立学校277校生徒会議」

いじめ問題について何かできることはないだろうか」という、岡崎中・修学院中・向島東中・塔南高生徒会有志による、全市の児童・生徒への呼びかけで11月5日、京都市総合教育センターにて、「いじめに立ち向かう 全市立学校277校生徒会議」が小学生から高校生までの約400名が参加して開催されました。

会議では、アピールを採択し、塔南高生徒会代表から「全市の学校で取り組もう!」との力強い決意表明が行われました。この感動的な会議を受け、今、各校で創意工夫を活かした「いじめ根絶」に向けた実践活動に取り組んでいます。

「いじめに立ち向かう全市立学校277校生徒会議」アピール

いじめをしている人へ…

笑顔の仮面に隠された涙を感じてください。
いじめはゲームじゃない。人の心はおもちゃじゃない。
あいつはうっとうしいから…　むかつくから…
そんなこと,いじめる理由にならないことに気づいてほしい。
いじめからは何も生まれないことに気づいてほしい。
忘れてしまっていませんか?あなたは,本当は優しい人。

いじめられている人へ…

あなたの心を打ち明けてください。
勇気を出して…あなたは決してひとりじゃない。
まちがっても,命を捨てることはしないでください。そんなの勇気じゃない。
世界に一つのかけがえのない命,生き抜くことこそ勇気なんだ。
オレらがいるやん。
あなたは,とても大切な存在。

そして,すべての人へ…

見て見ぬふりをしている人はいませんか?それは自分を守るため?
「いじめは仕方ない」なんて思ってる人はいないはず。
ひとことで,救える心がある。命がある。
互いの思いを語り合おう。それが本当の優しさ,そして勇気。
本当の耳は,心にある。
人と人との関わりの中に温かさがある。
その手を広げて,手と手をつなごう。
そして,もう一度創っていこう仲間という温かい輪を。
思いを伝え,ちがいを認め,互いに支え合う仲間づくりをしていこうよ。

"いじめ"からは何も生まれない!
〜 するな!! させるな!! みのがすな!! 〜

子どもたちのアピールに応えて

「弱い者いじめはいけない」という心は、家庭や学校、地域で、友だちや周りの大人との間で、守られ、褒められ、叱られ、時にはぶつかり合う関係の中で、また読書やスポーツ、ボランティアなどさまざまな体験の中で育まれるものです。

いじめが大人社会の反映であると指摘されて久しい中で、いじめに立ち向かう子どものアピールに応えて、人づくり21世紀委員会、京都市PTA連絡協議会、京都市地域生徒指導連合会、京都「おやじの会」連絡会などにより、親として大人として、一人一人が責任と使命を果たすための緊急アピールが行われました。

子どもたちの思いを受け止め,大人も責任ある行動を!

- 自分は世界でたった一人のかけがえのない存在であることを子ども自身が実感できる語り合いや体験を大切にしましょう!
- 人からしてもらって嬉しいことは行動に移し,人が嫌がることはしないという模範を率先して示しましょう!
- 真面目な努力や正義を貫く勇気を尊び,人の不幸を見て見ぬふりは許されないことを態度や行動で表しましょう!
- 子どもの前での他の人への悪口や嘲笑は,子どもへの影響を考えてやめましょう!
- インターネットやゲーム,テレビなどが子どもに及ぼす影響に注意を払いましょう!
- 子どもの思いや悩みに耳を傾け,異変やSOSに気づく感性を養いましょう!
- 子どもの問題について,保護者と学校(園)が率直に話し合い,協力し合える関係を日頃から築きましょう!

いじめに関する相談は…

各学校では,「いじめ」についての相談体制の充実に努めております。
お子たちの通っておられる学校,または,お近くの学校に,いつでもご遠慮なくご連絡・ご相談ください。

京都市では,「いじめ対策プロジェクトチーム」を設置し,子ども,保護者,市民からの「いじめ」についての情報・要望・訴えなどを受け付ける「いじめ問題サポートライン」を新設しました。

● いじめ問題サポートライン
☎213-3522
月〜金 9:00〜17:00
(祝日・年末年始除く)

いじめ相談ホットラインや子ども専用ハートラインでは,専任の相談員がご相談に応じております。

● いじめ相談ホットライン
☎351-7834
● 子ども専用ハートライン
☎213-1100
どちらも月〜金 10:00〜20:30
土日,第2・第4水曜日は 10:00〜16:30
(祝日・年末年始除く)

PTAでは,ボランティアによる『親と子のこころの電話』を開設して,ご相談に応じております。

● 親と子のこころの電話
☎801-1177
月〜土 10:00〜16:30
(第2・第4火曜日・祝日除く)

温もりの電話では,地域女性連合会の会員がさまざまなご相談に応じております。

● 温もりの電話
☎212-0300
月〜金 10:00〜15:00
(祝日・8月中旬・年末年始除く)

その他,どうしたらいいのか分からないあなたの不安や悩みを一緒に考える電話として,以下の電話も開設されています。

● ヤングテレフォン
☎841-7500 24時間対応
● 京都いのちの電話
☎864-4343 24時間対応
● 子どもの人権110番
☎231-2000
月〜金 8:30〜17:00
(祝日除く・上記以外は留守番電話対応)

お子さんと挑戦しよう!

ジュニア京都検定 発展コース

好評だった11月の「歴史都市・京都から学ぶジュニア日本文化検定(ジュニア京都検定)」基礎コース。ちょっと難しくなった発展コースの申込受付が12月25日から始まります!

テキストブックには,知っているようで知らない京都の歴史・行事,長い歴史の中で磨かれてきた京都のお酒や京料理,日々のおばんざいの写真入り解説など,大人が読んでも楽しめる内容がたくさん紹介されています。

冬の寒い夜には,お子さんやお孫さんと歴史や文化についてあれこれおしゃべりして家族団らんのひとときを。そして休日には話に出てきた場所や,お子さんが興味をもった場所へ家族で出かけてみませんか。お寺や神社めぐりや,名所ゆかりのお菓子の食べ歩きをしてみるのも,家族の楽しい思い出づくりになるのではないでしょうか。

ジュニア京都検定 発展コース

問題と解答用紙が受検者に送付されますので,自宅・学校等で受検して返送。合格者は次の「名人コース」(平成19年度実施予定)に挑戦できます。

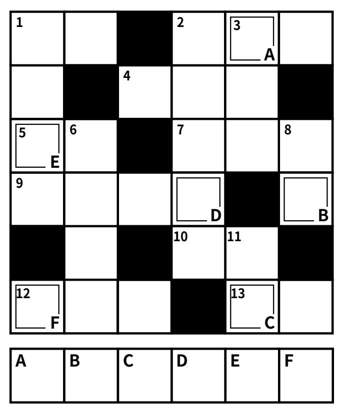
対象 **誰でも受検可。年齢制限なし。**
※基礎コースを受けていなくても受検できます

検定期間/平成19年2月14日(水)〜28日(水)まで
申込期間/平成18年12月25日(月)〜平成19年1月22日(月)まで
検定料/2,000円(複数で申し込むと割引があります)

お申し込み・お問い合わせ/歴史都市・京都から学ぶジュニア日本文化検定事務センター
☎354-8520 FAX 354-8521

第44回 クロスワードパズル

パズル制作/角田美里



タテのカギ

①京都のお茶漬けのことですね
②丸いもの一種で「つくねいも」とも呼ばれる粘りの強い京都の芋。とろろや和菓子の材料にもなります
③1年の感謝をこめた暮れの贈り物といえば?
⑥いつもの年のこと。この冬の寒さは○○○通りです。
⑧花は「1○○、2○○、3○○」と数えますね
⑪京都は、北・東・西の三方を○○で囲まれ、古くから景色の良い景勝地として知られています

ヨコのカギ

①「やったね!」人差し指と中指で、勝利を示す○サイン!
②自然に山野に生育する○○動物
④京都は世界の9都市と○○都市提携を行っています
⑤旅は道○○、世は情けといいますよ
⑦京都から東京方面に向かう電車を○○○電車、東京から京都方面に来る電車をくだり電車と呼びます。
⑨京都には世界に羽ばたく企業がたくさんあり、日本○○○○の発展に寄与しています
⑩霧やかすみと同様、大気中に立ち込めるもの
⑫また身長が伸びていたことが、今年の身体○○でわかりました。
⑬京都の○○並みは、自然と文化が一体となった独特の雰囲気があります

応募方法 ハガキにクイズの答え(ABCDEF)・住所・氏名・電話番号を明記の上
〒604-8571〈住所不要〉
京都市教育委員会 生涯学習部「あしたのために」クイズ係 宛

正解者の中から30名に図書カード1000円分,20名に青少年科学センター入場券1枚を進呈。
●青少年科学センター入場券の当選者発表は,発送をもって替えさせていただきます。
●第44回クロスワードパズルの当選発表は次回に掲載

締め切り日 1月25日(木)当日消印有効

第171号の解答 ➡ A ジ B ダ C イ D マ E ツ F リ

■図書カード 第171号当選者のお名前

石田裕子 伊藤加代 茨木映月 上田朝子 大河航平 大町明子 河嶋智子 川西良子 木村彌佐 駒井里紗 河口淑乃 梶山薫 坂口佳子 佐野みき 鈴木玖美 高峰紘文 清水優太郎 竹内理穂 中田正樹 中西麻緒 西村京子 平井くるみ 福井麻紀 福山ゆきの 藤田直子 藤林多美子 藤枝政和 宝来寿恵 宮田きよ子 山下駿野 〈敬称略〉

※437人の皆さん,ご応募大変ありがとうございました。

●「あしたのために」に対するご意見・ご感想もお待ちしております。

特色 スミ 2° 表2.3